

## 次の時代を背負う皆さんへ

日本特殊陶業(株)  
加藤 倫朗  
2013. 04. 06

## 概要

- ・人で始まり人で終わる(人のつながり)
- ・勉強は一生続く(継続は力)
- ・人はいつでも変わる事ができる。  
変化に適応した者が生き残る(ダーウィン進化論)
- ・ブラジル特殊陶業での5年間で人が変わった
- ・世界を視野に入れる

## 自己紹介

### 学歴

生年月日

1943(昭和18)年 3月24日

### 最終学歴

1965年 3月 名古屋工業大学  
窯業工学科 卒業  
2001年 3月 名古屋工業大学  
博士号 取得

## 職歴

1965年 4月 日本特殊陶業株式会社 入社  
1971年 9月 ブラジル特殊陶業株式会社 出向  
1973年 6月 係長(本社)  
1976年 9月 日本特殊陶業株式会社 復職・研究部主任  
1988年 2月 開発部長  
1995年 10月 総合研究所開発本部長  
1997年 6月 取締役 総合研究所副所長  
1999年 6月 取締役 総合研究所長  
2000年 6月 常務取締役 総合研究所長  
2001年 6月 同上 センサー事業部長  
2003年 6月 専務取締役 自動車関連事業本部長  
2004年 4月 代表取締役社長  
2011年 6月 代表取締役会長(現任)

## 賞罰

1986年 自動車技術開発賞  
1990年 開発工学会優秀報告賞  
1991年 英国機械学会  
Automobile Division Prizes and Award  
2005年 ブラジル連邦共和国  
リオ・ブランコ勳章オフィシャル位  
ブラジル連邦共和国  
モジ・ダス・クルーゼス市 名誉市民賞  
2006年 ブラジル連邦共和国 サン・パウロ州  
バンデイランテス勳章  
2007年 ブラジル連邦共和国 サン・パウロ州  
イピランガ勳章  
2008年 藍綬褒章  
罰なし

## 会社紹介

創立 1936年  
資本金 47,869百万円  
従業員数 約12,000名(国内・海外比≒1:1)  
売上高 約2,800億円  
輸出比率 約80%



## 国内従業員数(2013/3/31 現在)

国内従業員数	6,312 名
大卒者	2,107 名
名工大出身者	195 名



## 森村グループの歴史、それは日本建国の歴史 (福澤諭吉に自主貿易の重要性・独立自営の精神を学ぶ)

- 1866年 外国貿易を志す  
六代目森村市左衛門(28才)と豊(13才)の兄弟
- 1876年 東京銀座に森村組(森村商事)設立
- 1904年 日本陶器合名会社(ノリタケ)設立
- 1917年 東洋陶器株式会社(TOTO)設立
- 1919年 日本碍子株式会社(日本ガイシ)設立
- 1936年 日本特殊陶業株式会社設立

## 事業と製品

- ・自動車関連事業  
スパークプラグ  
グロープラグ  
排気ガスセンサ  
その他制御用センサ
- ・情報通信関連事業  
ICパッケージを中心とした  
情報機器用部品  
通信機器用部品
- ・セラミック関連事業  
工業用セラミック部品  
医療用機器及び部品  
機械加工用工具

## 日本特殊陶業の海外拠点

海外進出は古く、創業2年目(1938年)に中国天津に駐在所を設ける

**工場:** 10ヶ国に14工場 (※製販一体会社)  
 アメリカ合衆国、ブラジル※、フランス、南アフリカ※、  
 韓国(2工場)※、中国(3工場)※、マレーシア※、  
 タイ(2工場)※、インドネシア※、インド※、

**販売会社:** 11ヶ国に12会社  
 アメリカ合衆国、カナダ、エクアドル、メキシコ、  
 ドイツ、イギリス、台湾、フィリピン、ベトナム、UAE、  
 オーストラリア

**その他:** 13ヶ国に22拠点  
 アメリカ合衆国(7拠点)、カナダ、アルゼンチン、パナマ、  
 フランス、イタリア、スペイン、ロシア、ポーランド、  
 中国(3拠点)、オーストラリア(2拠点)



## 道程

トップになって、それまでの経緯を振り返ってみると  
 その時々を経験したことが今にまで繋がっている  
 ことに思い当たる

### 10代 何も知らない年代

- 色々な人物との出会いが財産になっていた
- ・人生を左右した人物との出会い
  - ・学生時代の友人
  - ・クラブ活動での友人

### 20代 再教育の年代

(仕事が理解できるようになってくる)

- ・未知との遭遇
- ・議論の必要性
- ・ビジョン(物語)の重要性
- ・伯陶出向により人生観が激変
- ・一技術者がマネジメン体験
  - 自分の職場、会社全体
  - 社外との接触・接客(仕事)
  - 地域社会との接触(個人)

### 30代 自己確立の年代

(仕事に興味を覚える)

- ・管理職へ昇進(義務・権利・責任)
- ・仕事を理解
  - 目標管理の重要性
  - 雑学情報の重要性
- ・世界中の多くの人との出会い
- ・自己の適性把握

### 40代 人間形成の年代

(「マネジメントとは」を知り始める)

- ・戦略と戦術の重要性(到達物語)
- ・他人と自分の両立
- ・納得が必須(理解との違い)
- ・前を向く
  - 必ず正解(真因)にぶちあたる
  - 運を呼び、勤が当たる(感性)
- ・新技術は一瞬で過ぎる
- ・最後は人

**50代** 模索と充実の年代(公私共に悩み多い)

- ・目標と手段
- ・思考には周辺事情と柔軟性、  
更にリセット感覚
- ・流れをつくる

**60代** 苦悩の年代(社長)

- ・常識と決断が物を言う
- ・企業価値
- ・夢(目標)づくり
- ・具現指標
- ・業績重視
- ・人材と組織
  - 企画
  - 情報収集
  - 行動指標と管理

一歩、先を行く

- ・成熟したあとは衰退あるのみ  
(過去に実例は幾多ある)
- ・変化に適応出来たもののみ生残り、発展する

情報収集力  
 判断力(感性)  
 対処能力

⇒ 人材

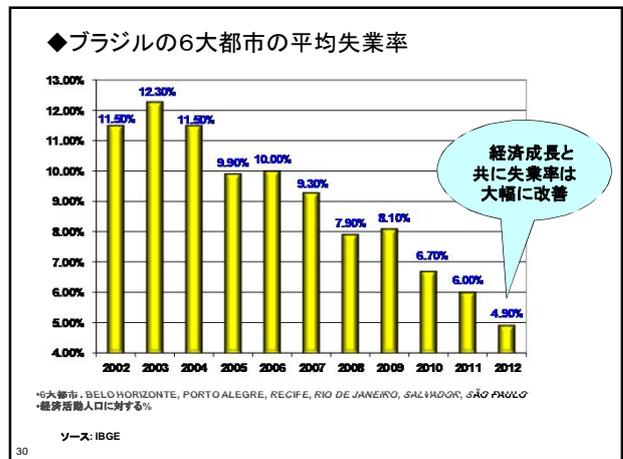
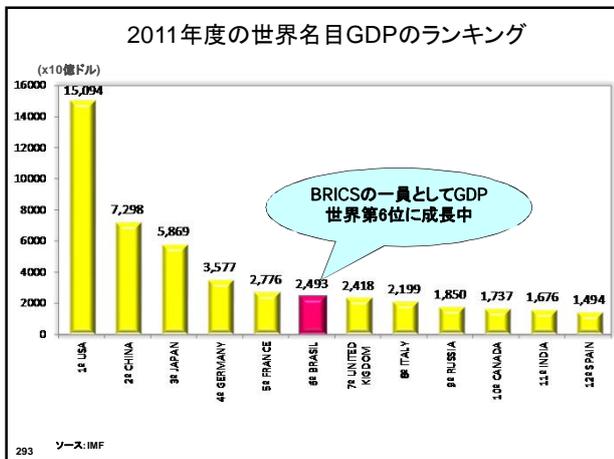
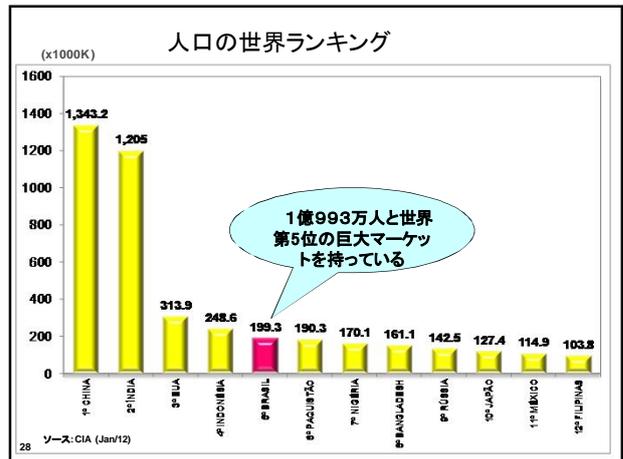
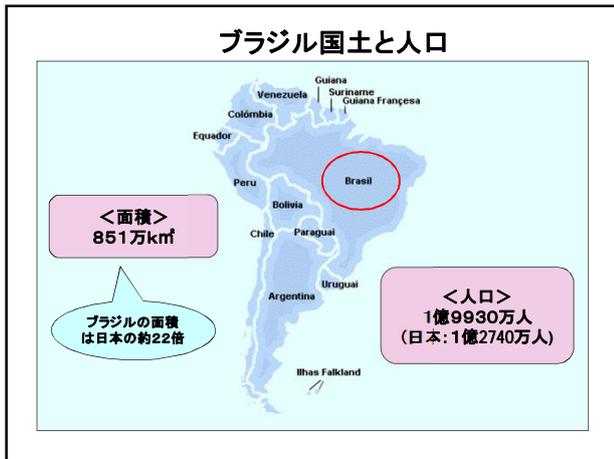
人の評価(成果)

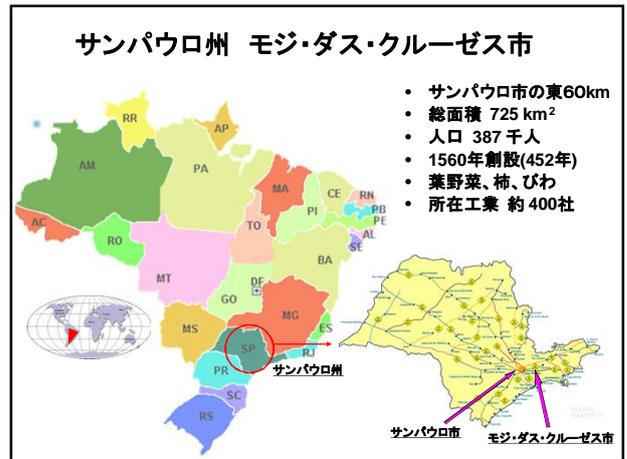
スキル (能力) × ヤル気 (自主性)  
 語学 + 記憶 + ... + 教育 + 趣味 + ...  
 勉強 (↓)  
 個性 (↓)  
 加算 × ヤル気は係数

人材育成(五つの覚悟)

1. 守る覚悟
2. 主張する覚悟
3. 徹する覚悟
4. 任せる覚悟
5. グローバルな覚悟

ブラジルについて





### ブラジル特殊陶業 会社紹介

- **会社創立** 1959年8月1日 (昭和34年)
- **資本金** R\$38.5 million (18億円)
- **従業員数** 1,342名 (男子915名 女子427名)
  - ・コッカーラ工場(本社&工場) 1,310名
  - ・サンパウロ営業所 32名

